

## FGF-2 製剤（リグロス®）を用いた歯周外科処置の臨床評価

### 1、 研究対象

リグロス®を用いた歯周外科処置を受けられた方

### 2、 研究目的

世界初の歯周組織再生薬である「リグロス®歯科用液キット」の販売が、2016（平成 28 年）12 月に開始されました。歯周外科処置（歯茎の手術）の際に歯周病により歯周組織（歯槽骨などの歯を支える組織）が失われた部位に FGF-2 製剤であるリグロス®を投与すると、歯周組織が再生されます。リグロス®の治療効果はその開発段階の臨床試験で明らかにされていますが、リグロス®発売後にリグロス®を用いた歯周外科処置を受けられた多くの方を対象にして、その有効性や安全性をさらに検討することが本研究の目的です。

### 3、 研究方法

リグロス®を用いた歯周外科処置を受けた方の術前および術後の歯茎の

検査（歯周ポケットの深さ、歯の動き、歯茎からの出血など）やX線検査の結果に加え、診療録（カルテ）に記載された内容を調査し、治療の有効性や安全性を検討します。

なお、この研究を行うに際して通常の診療行為以外の新たな治療や検査を実施することはありません。

#### 4、 プライバシーの保護

この研究では、あなたのカルテやX線写真を資料として調査しますが、あなたのお名前・住所などの個人を特定できる情報を外部に提供する事は一切ありません。また、この研究の結果は、学会が医学雑誌などに発表されることがありますが、個人のプライバシーに関する情報が公表されることは一切ありませんのでご安心ください

#### 5、 お問い合わせ先

本研究に関するご質問がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

また、本研究であなたの情報を使用することに同意していただけない場合は研究に使用しませんので、下記の連絡先までご連絡下さい。なお、情報を使用することに同意していただけない場合においても、本院での治療等で不利益を受けることはありません。

連絡先：大阪大学歯学部附属病院 口腔治療・歯周科

06-6879-2375（月～金 9:00～17:00）

担当者 山下元三